

年間授業計画 新様式例

教科：地理歴史科 科目：地理総合 単位数：2 単位  
 対象学年組：第2学年 A組・C組  
 教科担当者：(A組：黒柳修一) (B組：黒柳修一) (C組：黒柳修一)  
 使用教科書：地理総合 東京書(地総701)  
 科目の目標：

- 【知識及び技能】日本や世界の地域的特色や歴史の展開について理解するとともに、地図や統計、史料を読み取る力
- 【思考力、判断力、表現力等】事象の意味や特色、相互の関連を、多面的、多角的に考察したり、課題解決を構想したりする力
- 【学びに向かう力、人間性等】持続可能な社会の実現に向けて、自ら主体的に授業や社会に関わろうとする力

科目 地理総合の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
地理的事象に関して、GISや統計資料を読み取ったり、調査内容などを適切かつ効果的にまとめている。	位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存作用、地域の特性などに着目して、地理的な課題に向けて、構想したり、考察したりしている。	持続可能な社会に向けて、授業や社会に関わり、主体的に探究し、グループ内で合意形成をしようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知 思 態			配当 時数
1 学 期	第一編 地図や地理情報システムでとらえる現代社会 単元：私たちが暮らす世界 【知識及び技能】 地図の読図、方位や時差について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 世界から見た日本や国家間の結び付きを表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 現代世界の地域構成について自ら関連付け、知識を深めスート	【教材】『地理総合』（東京書籍）「新詳高等地図」（帝国書院）一人1台端末の活用等 【指導項目】 地図と地理情報システム	【知識及び技能】 方位や時差、日本の位置と領域について理解し、地図や地理情報システムの役割や有用性などについて理解し、まとめる技能を身に付けることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 現代世界の地域構成について、位置や範囲などに着目して、日本の位置国家間の結び付きなどを考察し、表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 現代世界の地域構成の関係性を時事問題と絡めて考え、自ら時事問題や	○	○	○	6
	第二編① 国際理解と国際協力 単元：人々の生活文化と多様な地理的環境 【知識及び技能】世界の特色ある文化が地理的環境から影響を受け多様性をもつことを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 世界の生活の文化の特徴や自然・社会的条件との関わりを考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】世界の生活文化において日本との違いに着目し、留意点などを導き出すこと。	【教材】『地理総合』（東京書籍）「新詳高等地図」（帝国書院）一人1台端末の活用等 【指導項目】①地形 ②気候 ③生活文化と産業	【知識及び技能】世界の特色ある文化が地理的環境から影響を受け多様性をもつことを理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】世界の生活の文化の特徴や自然・社会的条件との関わりを考察し、表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】世界の生活文化において、日本との違いに着目し、留意点などを導き出すことができる。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
2 学 期	第二編 国際理解と国際協力 単元：様々な地球の課題と国際協力① 【知識及び技能】多様な地球の課題が地理的環境からも影響を受け多様性をもつことを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】地球の課題についての自然・社会的条件との関わりを考察し、解決に向けての国際協力に向けて取り組みを考察する。 【学びに向かう力、人間性等】地球の課題の解決へ可能な実践的な学びに取り組む。	【教材】『地理総合』（東京書籍）「新詳高等地図」（帝国書院）一人1台端末の活用等 【指導項目】①地球環境問題 ②資源・エネルギー問題 ③人口問題	【知識及び技能】世界の特色ある文化が地理的環境から影響を受け多様性をもつことを理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】世界の生活の文化の特徴や自然・社会的条件との関わりを考察し、表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】世界の生活文化において、日本との違いに着目し、留意点などを導き出すことができる。	○	○	○	8
	第二編 国際理解と国際協力 単元：様々な地球の課題と国際協力② 【知識及び技能】多様な地球の課題が地理的環境からも影響を受け多様性をもつことを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】地球の課題についての自然・社会的条件との関わりを考察し、解決に向けての国際協力に向けて取り組みを考察する。 【学びに向かう力、人間性等】地球の課題の解決への日本での可能な実践的な学びに取り組む。	【教材】『地理総合』（東京書籍）「新詳高等地図」（帝国書院）一人1台端末の活用等 【指導項目】①食料問題 ②都市問題 ③民族問題 ④持続可能な社会の実現を目指して	【知識及び技能】多様な地球の課題が地理的環境からも影響を受け多様性をもつことを理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】地球の課題についての自然・社会的条件との関わりを考察し、解決に向けての国際協力に向けて取り組みを表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】地球の課題の解決への日本での可能な実践的な学びの取り組みができる。	○	○	○	14
3 学 期	第三編 持続可能な地域づくりと私たち 単元：自然環境と防災 【知識及び技能】自然災害の規模や頻度、地域性を踏まえた備えやハザードマップや新旧地形図等の情報を収集し、読み取る能力を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】自然災害に備えやハザードマップや新旧地形図等を分析、考察、判断する能力を持つこと。 【学びに向かう力、人間性等】生活圏で見られる自然災害のハザードマップを自ら作成し、避難時の注意点や経路などを導き出すこと。	【教材】『地理総合』（東京書籍）「新詳高等地図」（帝国書院）一人1台端末の活用等 【指導項目】①自然環境と防災 ②生活圏の調査と地域の展望	【知識及び技能】自然災害の規模や頻度、地域性を踏まえた備えやハザードマップや新旧地形図等の情報を収集し、読み取る能力を身に付けることができる。考力、判断力、表現力等】自然災害に備えやハザードマップや新旧地形図等を分析、考察、判断する能力を持つことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】生活圏で見られる自然災害のハザードマップを自ら作成し、避難時の注意点や経路などを導き出すことができる。	○	○	○	15
	定期考査			○	○		1
							合計 70